

# 令和2年度事業計画書

(令和2年4月1日～令和3年3月31日)

社会福祉法人 弘和会

# 目 次

I.法人の理念と基本方針	1
1.事業運営の目的	
2.基本理念	
3.基本方針	
II.令和2年度重点的取組事項	2
1.新規事業展開	
2.人材確保と人材育成	
3.健全経営	
4.地域貢献	
III.人組織図	
1.社会福祉法人弘和会 組織図	4
IV.事業所別事業計画	
1.多機能型ライフサポート一互一笑	6
2.地域生活支援ウミュードウソラ	7
3.訪問看護ステーションみなぎ	8
4.ケアホームみんなの詩・みんなの詩サテライト笑ちゃげや	9
5.たきのーほーむ福の神	10
6.たきのーほーむ風和里	11
7.コールナウみんなの詩・コールナウ福の神	12
8.ぐるーぶほーむ福の神・共用デイ福の神	13
9.ライフサポート村友	14
10.地域支え愛倶楽部 村友 地域支援事業	15
11.ケアサービスみんなの詩	16
12.ケアサービス夢の華	17

# I 法人の理念と基本方針

## 1.事業運営の目的

この社会福祉法人は、多様な福祉サービスがその利用者の意向を尊重して総合的に提供されるよう創意工夫することにより、利用者が、個人の尊厳を保持しつつ、心身ともに健やかに育成され、又はその有する能力に応じ自立した日常生活を地域社会において営むことができるよう支援することを目的とする。

## 2.基本理念

「仁・人・和」 (人は、仁を以って和となす)

社会福祉弘和会は、上記の「仁(じん)・人(じん)・和(わ)」を経営理念とし、健全な法人経営を目指しています。

【仁】は、私たちが、人と親しみ思いやりの心を持って社会と共生したいという願いです。

【人】は、私たちが、全ての人々とのご縁を大切にし、常に感謝の気持ちで地域の人々の一員として貢献していきたいという気持ちです。

【和】は、社会からの信用、信頼を得、地域社会と一体となり、発展、前進していくことを意味します。

上記の理念に基づき、次の基本方針と事業所の理念、運営方針で事業を営みます。

## 3.基本方針

- ① 私たちは、豊かな社会(人と親しみ、思いやりの心を持ちながら共生する社会)への創造を目指します。
- ② 私たちは、地域社会の一員として、常に感謝の気持ちを持ち、地域との協働により、社会に貢献します。
- ③ 私たちは、社会から信用、信頼の中で、顧客満足度を追及することにより、前進・発展していきます。

## II 令和2年度重点的取組事項

### 1.新規事業展開

- a. 共同生活援助事業所「グループホーム 海と空」の第二事業所「グループホーム 海と空II」を輪島市河井町4部5番に建設し令和3年3月に新規開所の予定です。
- b. 令和2年2月に開所した障害者向け支援事業所の「相談支援 村友」の事業を本格稼働します。
- c. 「福の神サテライト風和里」の職員を増員し「たきのーほーむ風和里」として、独立施設として利用者定員を増やし、夜勤体制を整え安定した事業体制とします。

### 2.人材確保と人材育成

- a. 令和2年4月から当法人が奨学金を貸与していたベトナムからの留学生二人を、ぐるーぷほーむ福の神とたきのーほーむ風和里に採用します。また、インドネシアの男性を一人、特定技能の資格で採用します。そのための職員寮を羽咋市兵庫町と羽咋市大町に整備していきます。また、輪島地区でも職員寮の整備の計画をしています。
- b. 日本人の職員の確保に努めるため、採用担当部門の強化のため人員の増強を行ないます。
- c. 職員が安心して、やりがいをもって働くための給与体系の見直しの検討をはじめます。
- d. 職員の仕事への意欲・やりがいの向上のために、目標管理と人事考課制度を導入します。
- e. 職員研修計画に沿った研修実施・派遣をします。新規採用・在職中の資格未取得の職員には、介護職員初任者研修・実務者研修を受講してもらい介護福祉士の資格取得を応援します。

### 3.健全経営

- a. それぞれの事業所で、創意工夫し、サービスの質を向上させ利用者確保に努め、経費削減努力をし、法人全体の収益確保を図ります。
- b. 就労継続支援 B 型事業で、東京銀座にある石川県のアンテナショップに、すでに販売している一互一笑のフィナンシェと村友の甘納豆に加え、一互一笑で制作中の名刺香と「東京オリンピック 2020」のロゴ入りジュエリーボックスを納品予定です。また、金沢に今年 6 月オープン予定のハイアットホテルにも、甘納豆の納品の依頼がきております。このように、積極的に各方面に営業展開し、さらに、新商品の開発にも積極的に取り組み、利用者に支払う工賃の増額をめざし、利用者の満足度を高めるよう努めます。

### 4.地域貢献

- a. 「地域生活支援ウミュードウソラ」の施設で実施している、孤食の人を対象にした食事提供サービス「うみそらキッチン」と日中に地域の方々の交流の場として開設している「みんなのカフェ」をより充実させ、多くの人に利用してもらえるようにします。
- b. 訪問看護事業の「訪問看護ステーションみなぎ」が地域貢献事業として行っている「みんなの保健室わじま」の PR を積極的におこない、認知度をあげ、もっと多くの地域の方に健康相談サロンとして活用してもらいます。
- c. 輪島、羽咋で開催している認知症カフェをさらに充実させ、より多くの地域住民に参加してもらえるようにします。